

公開シンポジウム

社会課題として考える肥満症対策 ～市民主体の政策実現に向けて～

日本医療政策機構 肥満症政策推進プロジェクト

肥満・肥満症対策について、社会全体が一丸となって取り組むための方策をマルチステークホルダーで共に考える機会としたいと思います。

日時

2024年12月4日 (水)13:30-18:00

形式

ハイブリッド

(対面・オンライン (zoomウェビナー))

会場

九段会館テラス
東京都千代田区九段南1丁目6-5

言語

日本語

登壇者

肥満症・子どもの健康格差・スティグマの研究者、
医療・産業保健の専門家、自治体、企業

参加費

無料

詳細は裏面へ！

詳細・お申込み↓



主催：日本医療政策機構 (HGPI)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2
大手町フィナンシャルシティ グランキューブ3階
Global Business Hub TokyoTel: 03-4243-7156 Fax: 03-4243-7378 E-mail: info@hgpi.org

日本医療政策機構について

日本医療政策機構（HGPI: Health and Global Policy Institute）は、2004年に設立された非営利、独立、超党派の民間の医療政策シンクタンクです。市民主体の医療政策を実現すべく、中立的なシンクタンクとして、幅広いステークホルダーを結集し、社会に政策の選択肢を提供してまいります。特定の政党、団体の立場にとらわれず、独立性を堅持し、フェアで健やかな社会を実現するために、将来を見据えた幅広い観点から、新しいアイデアや価値観を提供します。日本国内はもとより、世界に向けても有効な医療政策の選択肢を提示し、地球規模の健康・医療課題を解決すべく、これからも皆様とともに活動してまいります。当機構の活動は国際的にも評価されており、米国ペンシルベニア大学のローダー・インスティテュート発表の「世界のシンクタンクランキング報告書」における「国内医療政策」部門で世界2位、「国際保健政策」部門で世界3位に選出されています（2021年1月時点（最新データ））。

日本医療政策機構（HGPI）肥満症対策推進プロジェクト 公開シンポジウム 「社会課題として考える肥満症対策～市民主体の政策実現に向けて～」

プログラム（敬称略、順不同）

- 13:30-13:35 はじめに、趣旨説明**
大河 明咲子（日本医療政策機構 アソシエイト）
- 13:35-13:45 開会挨拶**
調整中
- 13:45-14:05 基調講演 「日本における肥満症の課題と今後求められる対策」**
横手 幸太郎（日本肥満学会 理事長／千葉大学長）
- 14:10-15:25 パネルディスカッション1**
「ライフコースでの肥満・肥満症対策における各ステークホルダーの役割と連携」
パネリスト：
加藤 明日香（東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 保健社会行動学分野 助教）
加藤 承彦（聖路加国際大学公衆衛生大学院 医療政策管理分野 准教授）
龍野 一郎（日本肥満症治療学会 理事／千葉県立保健医療大学長）
土肥 誠太郎（株式会社MOANA土肥産業医事務所 代表／産業医科大学 産業衛生教授／東京工科大学 客員教授）
吉野 美保子（日本イーライリリー株式会社 研究開発・メディカルアフェアーズ統括本部 糖尿病領域 エグゼクティブディレクター・メディカル）
モデレーター：
吉村 英里（日本医療政策機構 シニアマネージャー）
- （休憩5分）
- 15:30-16:50 パネルディスカッション2**
「当事者目線で求められる地域一体となった肥満症の医療提供体制」
パネリスト：
小林 一雄（日本臨床内科医会／内科クリニックこばやし 院長）
齋木 厚人（東邦大学医学部 内科学講座 教授）
辻 沙耶佳（東邦大学医療センター佐倉病院 肥満症治療コーディネーター 管理栄養士）
濱田 いずみ（ノボルディスクファーマ株式会社 医療政策・渉外本部 本部長・取締役）
横田 正明（千葉市 保健福祉局 次長）
モデレーター：
塚本 正太郎（日本医療政策機構 シニアアソシエイト）

詳細・お申込み↓



- 17:00 閉会**
17:00-18:00 レセプション